

令和3年度第1回島根県公立大学法人評価委員会 議事要旨

1. 日時

令和3年7月14日(水) 13:30～16:30

2. 場所

島根県立大学出雲キャンパス 3号館1階 北会議室

3. 出席者

(委員)

服部委員長、渋川委員、花田委員、宮崎委員、宮脇委員

(公立大学法人島根県立大学)

清原理事長・学長、新田副理事長、山下学長代行、井上浜田C副学長、石橋出雲C副学長、岸本松江C副学長、梶谷看護栄養学部長、高橋看護学科長、直良健康栄養学科長、狩野別科長、小池事務局長、石田事務局次長、的場企画調整室長、高木主事

(事務局)

木次次長、清水総務課長、山口私学・県立大学室長、長谷川主事

4. 議題

- (1) 公立大学法人島根県立大学令和2年度業務実績報告について
- (2) 公立大学法人島根県立大学令和2年度業務実績評価について

5. 会議の概要

(1) 会議公開・非公開の決定

島根県情報公開条例第7条第5号及び第34条の規定により、非公開が適当との事務局発言があり、委員に諮られたところ了承された。

(2) 議事

- ① 公立大学法人島根県立大学令和2年度業務実績報告について
 - ・ 大学から、資料2、資料2-1～2-4を用いて令和2年度の業務実績についての報告が行われた。
- ② 公立大学法人島根県立大学令和2年度業務実績評価について
 - ・ 事務局より資料1、資料2-5～2-6を用いて令和2年度評価のポイント及び項目ごとの評点を説明した。

<意見等>

- ・ オンライン授業を対面授業の代替手段に留めず、教育の質を更に高めることや、「DX(デジタルトランスフォーメーション)の時代」に対応できる柔軟な発想等を養うための教育のあり方等を検討していく必要があるのではないか。
- ・ 進路選択の際に選ばれる大学となるためには、早い段階から県立大学のことを知ってもらい、意識づけを行う工夫が必要ではないか。